

畑日記

米重 吉弘

スーパーマーケットの入り口で売っている焼き芋を買おうと思いながら、買い物が終わったら買い忘れて、家に着いたら焼き芋食べたいと思い、そして散りゆく木の葉を眺めながら焼き芋食べたいと思う今日この頃です。

さて、畑では落ち葉を使って腐葉土を作っています。集合住宅から落ち葉を回収させていただき、畑で腐葉土として再生させてお花を植える土を作っています。みなさんよくご存じだと思いますが腐葉土とは、落ち葉を微生物・ミミズ・虫などの力を借りて長期間かけて分解させ土のようになったものです。効果として「通気性」「保水性」「保肥性」があります。通気性の良い土は新鮮な空気を取り入れやすく、保水性・保肥性の高い土は植物に十分な栄養と水を与えてくれます。腐葉土は土の状態の改善をしてくれます。それを関東ローム層の赤土と1：1の割合で混ぜ、お花を植える土として花売りの時に一袋100円で販売しています。完全オーガニックなので是非使ってみてください。

先日、落ち葉の回収に内堀さん・斎藤さんと行きました。いっぱい落ち葉の入った袋を二つ持ってトラックに投げ込みながら、どんどん作業してくれる斎藤さんがとても頼もしく思いました。あくる日、集めた大量の落ち葉を腐葉土づくりする場所に袋からひっくり返し、水をかけながら混ぜる作業を青木さん・斎藤さん・私の三人で行いました。みんな頑張りました。はじめのうちは落ち葉に足が埋まり作業しにくかったのですが、だんだんと落ち葉の山ができるのを見ていると達成感を感じました。腐葉土が発酵する際、発熱が起こり暖かくなります。それを触るのを密かに楽しみにしています。このようなリサイクルはこの飽和社会において、とても素晴らしいものだと思います。物を大切にすることに気づかされました。

奥さんと植え込みをしながら音楽の話になって、ハンバートハンバート（男女のデュオ）の「同じ話」という歌が二人とも好きだという話で盛り上がりました。皆さんはご存知でしょうか？そして次の日曜日、私一人水やりで畑に来ました。暖かいビニールハウスにいと、なんだか春になったような気がします。カラフルなピオラを見ているとわくわくしてきました。サクラソウも咲くのが楽しみです。葉ボタンは正月を感じさせます。小ぶりの可愛い葉ボタンがお気に入りです！マーガレットがきれいです。特にピンク！水やりも終わってスマホで「同じ話」を聞きながら一息入れ、いい感じで、黄昏ていたその時、水やりのホースをお尻で押ししてしまい左足がびしょぬれになってしまいました。ビニールハウスを出るとやはり11月です。帰り道さむ〜となりました…

いい感じだったのに…寒くなってきましたが、皆さん風邪をひかないように気を付けてお過ごしください。

まだまだ見ごろのお花もあるので各所での花売り、畑、リードオルガン（作業所1階のお花屋さん）に是非遊びに来てください！この間のお祭りで、皆さんがお花を喜んで買ったださっている様子を見て、これからもお花や腐葉土づくりを皆で頑張ろうと思いました。

